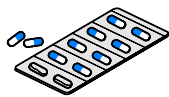




白内障手術をお受けになる方へ

入院時、この用紙を忘れないでお持ち下さるようお願いいたします。





様 主治医( ) (印) 担当看護師( ) 主治医以外の担当者( )  
 病名( 両 ・ みぎ ・ ひだり 白内障) 説明医( ) 在宅復帰支援担当者\*( )  
 症状( 視力低下 ) 特別な栄養管理の必要性 有 ・ 無 (どちらかに○) 平成 年 月 日

	外来	入院日( / )( ) ( / )( )	手術当日( / )( ) ( / )( )
目標		入院について説明を受け、手術の準備をしましょう 自分で点眼する練習をしましょう	手術前 点眼によりしっかり散瞳すれば手術がうけられます 手術までの経過について説明を受けましょう 不明な点があれば質問しましょう
患者さんにおこなって頂くこと		感染予防の点眼をしましょう。自分でできるようにご説明いたします 11時・15時・20時です 「点眼のしかた」のDVDもみていただきます。14時30分頃です 手術の際にかぶる紙のキャップをご購入下さい	7時・10時に感染予防の点眼をします 眼鏡や指輪、時計は外し、お化粧、マニキュアは落としましょう
治療		17時前後に病棟診察室で診察があります 診察前に瞳孔を開く(散瞳)点眼をします(16時頃)	
処置			看護師が点眼薬をお持ちしますので、自分で点眼しましょう 看護師が手術の準備のための点眼をします ・( : )~2種類を3分ごと ・手術室に向かう直前に1種類
薬 (点滴・内服)		入院受付でお薬を見せていただきます 点眼薬、注射薬、内服薬について、午後に薬剤師がご説明いたします インスリンは、入院中、注射の時間や量が変わる場合がありますので、事故防止のため入院中は看護師がお預かりします	昼からフロモックス錠、ソランタール錠を内服します 
検査	必要な検査をします	1日2~4回血糖値を測る場合があります 前の週に白内障の手術を受けた方は、外来で手術した眼の視力検査があります	
食事 (栄養食事指導も含む)		普通に召し上がって下さい 特別食(治療食)の方には、入院中に栄養管理士より食事の説明があります	
安静度 リハビリ 排泄(生活)		足元にお気をつけください 特に制限はありません	手術室へは、車イスでお連れします
清潔		入浴、洗髪、爪きりをしましょう	
患者さん及びご家族への説明	外来用の診療計画書をご参照下さい	入院時、この用紙を看護師に提出してください 翌日の手術の時間や順番は夕方の診察後に決まります 薬剤師より服薬と点眼指導があります 	パジャマはゆったりとしたものをお勧めします 下着に制限はありません 金具の付いているものは避けてください(ホック、ファスナーなど)
その他 ・看護計画 ・リハビリテーション等の計画			
在宅復帰支援計画*			
総合的な機能評価◇			

注1. 病名等は、現時点で考えられるものであり、病状により変更が加わる可能性があります。 注3. \*印は、亜急性期入院医療管理料を算定する患者にあつては必ず記入すること。 山形県立中央病院 眼科 ( )病棟  
 注2. 入院期間については、現時点で予想されるものです。 注4. ◇印は、総合的な機能評価を行った患者について、評価結果を記入すること。

一入院費用(概算)について  
 医療費(2泊3日の場合)は、約27万5千円~となります。3割負担の方は、約9万円~となります。  
 お持ちの保険証の種類や、お薬・検査などの追加により医療費(負担額)が変わってきます。  
 万が一、合併症があった場合は負担額が追加になりますのでご了承下さい。  
 食事代(1食 260円)・病衣・診断書・個室(使用した場合)などは別途にご負担いただくことになります。  
 あくまで概算ですので、負担額が変更になる場合がありますがご了承下さい。

患者さん又はご家族署名 \_\_\_\_\_  
 患者さんの要望・質問 \_\_\_\_\_

	手術当日( / )( ) ( / )( )		手術後1日目(退院日)( / )( ) ( / )( )	外来・退院後
	手術中	手術後		
目標	安全に予定通りに手術が終了するよう、なるべくリラックスして手術に臨みましょう	合併症を予防しましょう 頭痛、眼痛、異物感が強い場合は看護師の援助を受け、症状をコントロールしましょう	時間毎の点眼薬について説明をうけましょう 退院後の生活について、不明な点は質問しましょう 手術した眼を触らずに合併症を予防しましょう 頭痛、眼痛、異物感が強い場合は看護師の援助を受け、症状をコントロールしましょう	
患者様におこなって頂くこと	確認のためにお名前と、手術する側の目(右・左)をお聞きします 先生から何処を見るかお願いされることがあるので、スムーズに手術が運ぶようにご協力ください それ以外は目を動かさないようにしましょう 咳・くしゃみが出そうな時は、危険ですので動かず、早めに言葉でお知らせください 痛い、気分が悪いときは我慢しないで言葉でお知らせください 手術台の上では動かないようにしましょう	眼帯は外さないようにしましょう 手術した眼は触らないようにしましょう 頭痛、眼痛、異物感が強い時は早めにお知らせください	手術眼をこすったりぶつけないようにしましょう 3種類の点眼の説明を受け、自分でできるように練習しましょう	退院後も1日4回点眼を続けましょう 手術眼をこすったり、ぶつけないようにしましょう もう片方の眼を手術する方は、指示された日から点眼を始めてください
治療	曇った水晶体を吸いだし、人工のレンズを挿入します	明朝まで眼帯をつけたまま置いてください	朝診察があります 外来予約は医師から説明させていただきます	退院後の初外来受診日は、退院後3~7日目位です
処置	手術のお部屋に入り心電図・血圧計など機器を付けます 麻酔の点眼をし手術開始となります 手術が終了したら手術した眼に軟膏・眼帯を付け退室となります		3種類の点眼が始まります 朝の点眼後、看護師がもう一度説明します 自分で点眼できるよう練習しましょう	約3ヶ月間は点眼が必要です 症状によって点眼薬を徐々に減量又は変更していきます
薬 (点滴・内服)			抗菌薬と炎症止めの内服があります。 3日間飲んだら終了です	
検査				
食事 (栄養食事指導も含む)			普通に召し上がって下さい	
安静度 リハビリ 排泄(生活)		片目になりますので足元にお気をつけてください	退院後の生活について説明します	車の運転も適度なら結構です
清潔			シャワー、洗髪ができますが水道水からの流水に限りません 眼に水を入れるような行為は避けましょう(プールなど)	
患者さん及びご家族への説明		頭痛、眼痛、異物感が強い時は鎮痛剤などで対処いたします	頭痛、眼痛、異物感が強い時は早めにお知らせ下さい 鎮痛剤などで対処いたします 看護師から診察券、予約票、内服薬、点眼薬をお受け取りください その後退院となります	○次回入院時は、入院証と入院診療計画書を、忘れずにお持ちください □退院後、次のような症状がありましたら、すぐにご連絡ください ★急激な視力低下、あるいは眼のかすみ ★激しい眼の痛み ★目やにが非常に多い ★強いかゆみ ★手術した眼を強く打ったり、転んで頭を強く打った場合 ★眼の充血がひどくなった場合 ★山形県立中央病院の連絡先(眼科外来又は救命外来) <b>TEL 023-685-2626</b>
その他 ・看護計画 ・リハビリテーション等の計画				
在宅復帰 支援計画*				
総合的な 機能評価◇				